



中高生が情報誌

檜山地方の魅力紹介

檜山地方の中高生たちが、自分たちの視点で郷土の魅力を紹介するフリー情報誌「ひやまWalker」を制作した。檜山教育局が昨年度から独自事業として取

檜山地方の中高生が手掛けた情報誌「ひやまWalker」

り組んでいる。今回の「第2号」では、英語の紹介文を入れることと地域の文化財を紹介することをテーマに、12中学校・4高校の生徒が昨年5〜12月に取材や撮影、編集に走り回った。手描きのイラストも交え、「開陽丸で過去にタイムスリップ」(江差町)、「隠れた奥尻めしはいかがですか」(奥尻町)、「〜など思い思いの表現で『郷土愛』をアピールしている。

A4判カラー8ページ、計9000部を檜山地方の各町役場や道の駅、函館空港などで配布している。

【山田泰雄】